

南丹市 子どもの生活状況アンケート

—— 小学生5年生、中学2年生の保護者の皆様へ ——

皆様には、日頃から南丹市の子どもの福祉・教育行政に対して多大なご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

南丹市では、「子どもの未来応援プラン～子どもの貧困対策推進計画～（令和2年度からの5か年計画）」に基づき、すべての子どもたちが、自分自身の生きる力を高め未来を切り拓き夢をもって成長できる社会の実現を目指して施策や事業を推進しているところです。

このたび、「南丹市こども計画（令和7年から11年度）」の策定を進めるにあたり、アンケート調査を実施いたします。

アンケート調査は『南丹市 子どもの生活状況アンケート』と『「南丹市こども計画」策定のためのアンケート』の2種類の調査を実施しており、このアンケート調査は、南丹市立の小学校5年生、中学校2年生の子どもがおられる保護者の方を対象に実施するものです。2種類の調査票が両方届いた方は、両方ともにご回答ください。調査票は無記名であり、回答いただいた内容は、学校で別途実施した子どもに対するアンケート調査と、個人を特定せず無作為な番号による世帯ごとの結び付けを行った上で、統計的に集計処理し、調査の目的以外には使用いたしません。

日々のお仕事や子育てにお忙しい中、恐縮ではありますが、子どもと保護者の皆様を支える市の子育て支援・生活福祉等の充実に資するための調査にご協力をお願いします。

令和6年●月

お願い（このアンケート調査への答え方）

- この調査票の中のお子さんとは、調査票を持ち帰ったお子さんのことです。南丹市立の小学校5年生と中学2年生のお子さんに配布されますので、「南丹市 子どもの生活状況アンケート」を複数お持ち帰りのお子さんがいらっしゃる場合は、小学校5年生の調査票のみお答えください。
- ご記入後は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

インターネットからの回答も可能です

右の二次元コードを読み取り、回答フォームへアクセスし、下記の5桁の数字を入力して設問にそってご回答ください。

※通信サービスの接続料金は利用者様の負担となります。

※回答を中断する場合は、そのまま画面を閉じてください。再度回答フォームへアクセスすると、続きから回答できます。

※一度回答を送信すると、その後修正はできません。

※以下のURLをブラウザのアドレスバーに入力しても回答できません。

■5桁の数字：●●●●●

<http://xxxxxxxxx.xxxxxxxxxxxx/xxxxxxxx>

二次元コード

回答締め切り：令和6年●月●日（●）

【調査に対するご不明な点、お問い合わせ等】
南丹市役所 子育て支援課（担当：阪本・平井）

電話：0771-68-0017（直通） FAX：0771-68-1166

1 回答者のご家族について

※この調査の「お子さん」とは、調査票を複数お持ち帰りの場合は、小学校5年生のお子さんのことになります。

問1 お子さんの学年についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1 小学校5年生 | 2 中学校2年生 |
|----------|----------|

問2 あなた(回答いただいている方)の、お子さんからみた続柄についてお答えください。

(1つに○)

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他() |
|------|------|----------|

問3 現在のお住まいについてお答えください。(1つに○)

- | | | |
|--------------|-------------|------------------|
| 1 持ち家(自分所有) | 2 持ち家(家族所有) | 3 公営住宅(市営や府営の住宅) |
| 4 社宅(住込みを含む) | 5 民間アパート・貸家 | 6 間借り |
| 7 その他() | | |

問4 生計を共にしているご家族(単身赴任のご家族も含む)は、あなたを含めて全員で何人ですか。家族の人数をお答えください。(人数を記入)

(あなたを含めた)ご家族の人数	[]人
-----------------	------

問4-1 生計を共にしているご家族(単身赴任のご家族も含む)についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|---------------------------|----------|
| 1 子どもの母親 | 2 子どもの父親 | 3 子どもの祖母 |
| 4 子どもの祖父 | 5 子どものきょうだい
(年齢は問いません) | 6 その他() |

問5 生計を共にしているご家族のうち、お子さん(年齢は問いません)の人数は何人ですか。

(人数を記入)

1 未就学(小学校入学前)のお子さんの人数	[]人
2 小学生のお子さんの人数	[]人
3 中学生のお子さんの人数	[]人
4 高校生のお子さんの人数	[]人
5 大学生・大学院生(短大・専門学校等を含む)のお子さんの人数	[]人
6 働いているお子さんの人数	[]人
7 上記のいずれにも該当しないお子さんの人数	[]人
合計(お子さんの人数)	[]人

2 お子さんの親について

※ひとり親家庭の場合は、各設問の該当する箇所にお答えください。ただし「問7」につきましては、わかる範囲で構いませんので、できるだけお子さんの両親についてお答えください。

問6 お子さんの親の年齢についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1 20歳未満	2 20～29歳	3 30～39歳
	4 40～49歳	5 50～59歳	6 60歳以上
父親	1 20歳未満	2 20～29歳	3 30～39歳
	4 40～49歳	5 50～59歳	6 60歳以上

問7 お子さんの親が最後に卒業した学校についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1 中学校	2 高校	3 短大・高専 ^{※1} ・専門学校 ^{※2}
	4 大学・大学院	5 その他	6 不明
父親	1 中学校	2 高校	3 短大・高専 ^{※1} ・専門学校
	4 大学・大学院	5 その他	6 不明

※1：高専：中学校卒業者を対象に、5年間一貫教育を通じて、実践的・創造的技術者を養成することを目的とした高等教育機関（例：舞鶴工業高等専門学校）

※2：専門学校：高等学校卒業者を対象とした専門課程を置いている学校（例：京都建築大学校、京都中部総合医療センター看護専門学校）

問8 お子さんの親の就業状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1 正社員・正規職員	2 契約社員（職員）・パート・非正規社員（職員）		
	3 自営業	4 内職	5 学生	6 休職中
	7 収入をとまなう仕事はしていない	8 その他（ ）		
父親	1 正社員・正規職員	2 契約社員（職員）・パート・非正規社員（職員）		
	3 自営業	4 内職	5 学生	6 休職中
	7 収入をとまなう仕事はしていない	8 その他（ ）		

問9 お子さんの親の健康状態についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1 よい	2 まあよい	3 普通
	4 あまりよくない	5 よくない	6 わからない
父親	1 よい	2 まあよい	3 普通
	4 あまりよくない	5 よくない	6 わからない

3 お子さんの健康について

問10 お子さんの健康状態についてお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-----------|--------|---------|
| 1 よい | 2 まあよい | 3 普通 |
| 4 あまりよくない | 5 よくない | 6 わからない |

問11 過去1年間に、お子さんの病気や怪我の治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問11-1 問11で「1 ある」を選んだ方にうかがいます。

受診しなかった理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 子ども本人が嫌だと言ったため |
| 2 お子さんの親の身体上の理由で、病院や診療所に行くことが困難だったため |
| 3 お子さんの親が多忙で、病院や診療所に行く時間がなかったため |
| 4 病院や診療所までが遠く、通院することが困難だったため |
| 5 医療費を支払うことができなかったため |
| 6 その他の理由 () |

問12 お子さんには、現在むし歯がありますか。(1つに○)

- | | | | |
|------|----------------|------|---------|
| 1 ある | 2 以前はあった(治療済み) | 3 ない | 4 わからない |
|------|----------------|------|---------|

問12-1 問12で「1 ある」を選んだ方にうかがいます。

現在、むし歯を治療中ですか。(1つに○)

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 はい | 2 いいえ | 3 わからない |
|------|-------|---------|

4 お子さんの生活・学習習慣について

問13 お子さんの基本的な生活・学習習慣について、各項目の状況をお答えください。

(それぞれ1つに○)

項目	できている	ほぼできている	できていない	わからない
決まった時間に起床する	1	2	3	4
決まった時間に就寝する	1	2	3	4
朝食を食べる	1	2	3	4
朝と夜に歯をみがく	1	2	3	4
お風呂に入る	1	2	3	4
遅刻せずに学校に行く	1	2	3	4
宿題をする	1	2	3	4
自分の持ち物を整理整頓する	1	2	3	4
あいさつや「ありがとう」などが言える	1	2	3	4
友達と話したり、遊んだりする	1	2	3	4

問14 お子さんは、現在、習い事等をしてしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 学習塾・進学塾	2 通信教育	3 家庭教師
4 英会話	5 絵画・音楽・習字	6 バレエ・ダンス・舞踊
7 スポーツ(スイミング、剣道や柔道等の武道、テニス、サッカー、野球等)		
8 ボーイスカウト・ガールスカウト	9 華道・茶道	
10 その他()	11 習い事等はしていない	

問14-1 問14で、「11 習い事等はしていない」を選んだ方にうかがいます。

習い事をしていない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1 子どもが「やりたい」と言わないから
2 もっと自由に遊ばせたいから
3 子どもに何をさせたらいいのかわからないから
4 習わせる時間的なゆとりがないから
5 習わせる経済的なゆとりがないから
6 習い事の送迎ができないから
7 習い事に行かなくても、自分で教えているから
8 必要とは思わないから
9 その他の理由()

問 15 お子さんは、将来どの学校まで行くことになると思いますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|-----------|----------------|
| 1 中学校まで | 2 高校まで | 3 短大・高専・専門学校まで |
| 4 大学・大学院まで | 5 その他 () | 6 まだわからない |

問 16 問 15 でそう考える最大の理由を教えてください。(1つに○)

- | |
|---------------------|
| 1 子どもが希望しているから |
| 2 自分たち親もそうであったから |
| 3 子どもの学力から考えた結果 |
| 4 子どものきょうだいもそうするから |
| 5 子どもの仲の良い友達もそうするから |
| 6 できるだけ早く働いてもらいたいから |
| 7 家に経済的な余裕がないから |
| 8 学歴は重要だと思うから |
| 9 その他 () |

問 17 お子さんの教育や進学に関して心配なことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 同学年の子どもに比べて学力が低い | 2 勉強する習慣が身につけていない |
| 3 勉強を見てあげることができない | 4 塾等に通わせたいがお金がかかる |
| 5 学費や交通費などにお金がかかる | 6 奨学金を借りたいが返済が不安 |
| 7 奨学金等の情報がない | 8 その他 () |
| 9 特にない | |

問 18 お子さんは不登校になったことはありますか。(1つに○)

- | | | |
|------|----------|----------|
| 1 ない | 2 ある(現在) | 3 ある(過去) |
|------|----------|----------|

5 子どもを取り巻く環境・モノについて

問19 次のような環境・モノについて、子どもにとって必要であると思いますか。

(それぞれ1つに○)

項 目	必要である	できれば与えられた方がよい	必要でない
三度（朝・昼・夕）の食事	1	2	3
手作りの夕食	1	2	3
必要なときに病院・診療所に行く	1	2	3
新しい文房具	1	2	3
季節にあった衣服	1	2	3
誕生日のお祝い	1	2	3
おこづかい	1	2	3
子ども専用の勉強机	1	2	3
子ども部屋（きょうだいと共有も含む）	1	2	3
子ども専用の携帯電話・スマートフォン	1	2	3
キャンプなど自然体験活動への参加	1	2	3
遠足・修学旅行等の費用のかかる学校行事への参加	1	2	3
子どもが希望すれば高校への進学	1	2	3
子どもが希望すれば大学・大学院への進学	1	2	3

問20 次のような環境・モノについて、あなたの家庭では経済的理由によりお子さんに与えられていないものや与えられそうにないものがありますか。（それぞれ1つに○）

項 目	与えられている (与えられる見込である)	与えられていない (与えられそうにない)
三度（朝・昼・夕）の食事	1	2
手作りの夕食	1	2
必要なときに病院・診療所に行く	1	2
新しい文房具	1	2
季節にあった衣服	1	2
誕生日のお祝い	1	2
おこづかい	1	2

問23 あなたは、心配や悩み事などを誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1 家族や親族	2 友人や知人
3 近所の人	4 学校の先生
5 市役所保健医療課の保健師・栄養士	6 民生委員・児童委員
7 かかりつけの医療機関	8 市役所子育て支援課(家庭児童相談員)
9 母子・父子自立支援員	10 児童相談所(京都府家庭支援総合センター)
11 京都府南丹保健所	12 民間の電話相談
13 その他()	14 相談相手がいない
15 相談する必要がない(自分で解決を含む)	

問24 お子さんが今後、中学校または高校に進学するにあたり、不安に思っていることは、どんなことですか。(3つまで○)

1 学力	2 子どもの進路の適性がわからない
3 進路に対する子どもとの意見の相違	4 学習塾・進学塾の費用
5 受験や学校生活にかかる費用	6 入学準備に要する費用
7 その他()	8 特になし

問25 高校や大学等へ進学するための奨学金制度について、知っていますか。(1つに○)

1 よく知っている	2 まあ知っている	3 あまり知らない	4 全く知らない
-----------	-----------	-----------	----------

7 各種支援・サービスについて

問26 あなたの世帯では、次のような支援・サービスなどを利用したことがありますか。

(それぞれ1つに○)

項目	利用している、 利用したことがある	知っているが 利用したことはない	知らない
市役所保健医療課の保健師・栄養士の 情報・相談事業	1	2	3
市役所子育て支援課 (家庭児童相談員)	1	2	3
ファミリー・サポート・センター	1	2	3
社会福祉協議会の生活相談センター	1	2	3
スクールカウンセラー	1	2	3
スクールソーシャルワーカー	1	2	3
母子・父子自立支援員	1	2	3

問27 あなたが必要と思う支援はどのようなことですか。(3つまで○)

1 学校費用の軽減	2 学校給食費の無償化
3 塾の費用等の貸し付けや助成	4 奨学金制度の充実
5 放課後等の学習支援	6 子どもの居場所づくり
7 就業のための支援の拡充	8 住宅支援
9 生活保護や就学援助制度の拡充	10 一時的に必要な資金を借りられる支援
11 医療や健康にかかわるサポート	12 総合的・継続的に相談できる窓口
13 その他 ()	14 特にない

問28 子どもに関する施策等の情報を得るために以下のようなものをどの程度参考にしていますか。【それぞれ1つに○】

	よくある	たまにある	あまりない	まったくない
行政機関の広報誌・案内	1	2	3	4
行政機関のホームページ	1	2	3	4
SNS (LINEやX (旧ツイッター) など)	1	2	3	4
インターネット検索	1	2	3	4
学校などからのお便り	1	2	3	4
家族や友人からの情報	1	2	3	4

8 世帯の経済的状況について

問29 生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(手取り)」について、昨年(令和5年)はおよそいくらでしたか。(1つに○)

※世帯の年間の収入は、給与や事業の売上、年金や各種の給付・手当などの収入の総計から、税金・自動車税や社会保険料・企業年金などを除いた、手取り額をお答えください。

1 100万円未満	2 100~140万円未満	3 140~200万円未満
4 200~240万円未満	5 240~280万円未満	6 280~310万円未満
7 310~330万円未満	8 330~350万円未満	9 350~380万円未満
10 380~500万円未満	11 500~750万円未満	12 750~1,000万円未満
13 1,000万円以上	14 わからない	

問30 あなたの世帯では、過去1年間に次のような手当や援助等を受けたことがありますか。

(それぞれ1つに○)

項目	現在も受けている	受けたことはある	受けたことはない
児童手当 ^{※1}	1	2	3
児童扶養手当 ^{※2}	1	2	3
就学援助 ^{※3}	1	2	3
生活保護	1	2	3
母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3
生活福祉資金貸付金	1	2	3

※1：児童手当とは、児童を育てる保護者に対して、主に行政から支給される手当のこと。中学生（15歳になって最初の3月31日までの者）以下を対象に月1万5千円または1万円が支給

※2：児童扶養手当とは、父母が離婚した児童、父または母が死亡した児童、父または母が一定の障がい状態にある児童などの養育者に支給される手当のこと

※3：就学援助とは、経済的理由により学校への支払いが困難なご家庭に対し、学校で必要とする費用の一部（学用品費・給食費・修学旅行費など）を援助する制度

問31 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。(1つに○)

1 かなりある	2 まあまあある	3 ふつう
4 あまりない	5 まったくない	

問32 あなたが子どものころ、生活に経済的なゆとりがあったと思いますか。(1つに○)

1 かなりあった	2 まあまああった	3 ふつう
4 あまりなかった	5 まったくなかった	

問33 現在のあなたは、ご自身が幸せだと思いますか。(1つに○)

1 とても幸せである	2 まあまあ幸せである	3 どちらともいえない
4 あまり幸せではない	5 まったく幸せではない	

9 ひとり親家庭の方への質問

※問34～問35は、ひとり親家庭の方のみへの設問です。

問34 ひとり親になられたのは、あなたが何歳の時ですか。2回以上経験されている方は、直近のことについてご記入ください。(年齢を記入)

ひとり親になられたときのあなたの年齢 [] 歳のとき

問35 ひとり親になられたご事情について、お答えください。2回以上経験されている方は、直近のことについてご記入ください。(1つに○)

- | | | |
|-----------|----------------|----------|
| 1 離婚 | 2 死別 | 3. 非婚・未婚 |
| 4 行方不明・遺棄 | 5 その他() | |

10 【感想等】 このアンケートについての感想などがあれば、自由に記入してください。

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。